大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊 【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

一部顔觸れを變更して 平沼内閣親任式
廿時間内成立の記録

【東京國通】平沼首相の親任式は五日午後五時四十五分宮中鳳凰の間で行はせられ、木戸内相、石渡藏相、櫻内農相、八田商相兼拓相、前田鐵相、廣瀨厚相の親任式は午後七時半同じく擧行され、大命を拜して以來廿時間以内の記録を殘して新内閣成立を見た、なほ留任の有田外相、板垣陸相、米内海相、鹽野法相、荒木文相に對しては親任式を行はせられず辭表は同日御下渡があつた

農相に櫻内幸雄氏

【東京國通】農林大臣は民政黨總裁町田忠治氏が入閣することになつてゐたが、同黨では黨内の事情から櫻内幸雄氏を推すことに變更、この旨平沼男に回答した結果農相は櫻内氏に正式決定をみた

略歴＝明治十三年生れ島根縣出身、早大理工科を出て實業界に入り澤田電氣、出雲電氣各會社長の外數會社重役たり、大正九年以來島根縣より推され衆議院議員たり、昭和六年第二次若槻内閣に商工大臣に親任され民政黨常任顧問である、なほ櫻内辰郎氏は同氏の弟である

櫻内幸雄氏

厚生相に廣瀨次官

【東京國通】平沼男は五日午後三時厚生次官廣瀨久忠氏に入閣を交渉した結果、厚生大臣は同氏に決定した、厚生大臣は當初内務大臣に廻つ厚相の兼任とすることゝなつてゐたが、木戸厚相より現厚生次官廣瀨久忠氏を專任厚相としたき希望があり變更を見たものである

略歴＝明治二十二年出生山梨縣出身、大正三年東大法科政治科を卒へ千葉縣屬、岐阜縣警視等を經て滋賀縣警察部長、福井縣内務部長、復興局文書課長等に歴任、昭和四年東京市助役となり、同五年東京府内務部長、同六年三重縣知事、同八年埼玉縣知事、同九年内務省土木局長に任じ同十一年社會局長官に轉じ厚生省成るや厚生次官となり現在に至つた

廣瀨久忠氏

三長官決定

【東京國通】新内閣の三長官は左の如く正式決定した

内閣書記官長 田邊治通　法制局長官 黑崎定三　企畫院總裁 青木一男

黑崎定三氏略歴＝明治十八年京都府に生れ同四十四年東大獨法科卒、大正十二年歐米を歴遊歸朝して法制局參事官第二部長を經昭和八年法制局長官に任ぜられ同九年辭職し貴族院議員に勅選された

青木一男氏略歴＝長野縣出身明治二十二年出生、大正五年帝大獨法科を卒大藏屬となり英國に出張、同九年專賣局參事に任ぜられ後大藏省事務官、秘書課長、國庫課長、外國爲替管理部長等に歴任、昭和九年理財局長に任じ同十一年對滿事務局次長たり、昨年より企畫院次長として現在に至つた

樞相と無任所大臣 近衞前首相親任さる

【東京國通】近衞前首相は平沼首相の後任として樞密院議長に任ぜられると共に内閣官制第十條により無任所大臣として内閣に列せられることゝなり、五日夜内閣から左の如く發表された

正三位勳一等 公爵 近衞文麿
任樞密院議長

樞密院議長 正三位勳一等 公爵 近衞文麿
内閣官制第十條により特に國務大臣として内閣員に列せしむ

よつて議長の親任式は各大臣の親任式に引續き行はせられた

大藏次官は大野龍太氏

【東京國通】大藏次官の後任は五日の初閣議で左の如く決定した

大藏省理財局長 正五位勳四等 大野龍太
任大藏次官（二等）

北支方面軍司令部の宮城遙拜式（正面中央杉山大將の年頭の辭）

海軍側意見開陳

と存じます

【東京國通】海軍省では新内閣に對する態度を協議するため五日午前八時半から海軍省に米内海相、山本次官以下首腦部參集、重要協議を遂げたが、米内海相は平沼男との會見の際海軍側の意見として

この際英米ソ聯をはじめ廣く世界の情勢を注視し國防その他一般の政策を樹立遂行する必要があると思ふからこの點特に考慮願ひたい

旨を述べた、なほ米内海相は午前十時半軍令部總長室において伏見軍令部總長宮殿下に謁を賜り、平沼男に招かれて組閣本部に赴き要談した顛末を御報告申上げた

維新政府期待

【南京五日發國通】近衞内閣辭職に對する維新政府側の意向は大要左の如くである

即ちさきに東亞新秩序建設の方針を闡明し、强力なる日支提携の下に新支那建設の大業を着々實踐しつゝあつた近衞内閣が今回突如として總辭職の已むなきに至つたことは誠に遺憾とするところである、しかしながら近衞内閣の辭職も日本國内の必要に基くものであれば已むを得ざるところであり、更に近衞内閣よりも一段と强力なる平沼内閣が組織され、近衞内閣によつて行はれて來た日支國交調整に關する根本方針、東亞永遠の平和新秩序確立の大方針はそのまゝ新内閣に繼承されるものと見られ擧國一致長期建設の體制下に東亞の建設は更に一層の拍車がかけられるであらうと平沼内閣の出現に非常な期待をかけてゐる

近衞樞府議長は
五相會議にも參加

【東京國通】近衞前首相は平沼新首相の要望によつて樞府議長に就任し、無任所相として閣員に列することゝなり別項の如く内閣から發表されたが、近衞公が樞府議長を引受けたのは軍の强い要望によるもので、これにより新内閣は平沼、近衞聯立内閣の强力なる實質と形態とを具備したことゝなり、近衞樞相は今後五相會議はもとより場合によつては興亞院會議にも列席して支那事變の積極的勝利に邁進することになつたわけである

前閣僚に依願免辭令

【東京國通】五日親任式終了と同時に前閣僚に對し左の如く發令された

内閣總理大臣 公爵 近衞文麿
依願免本官
大藏大臣兼商工大臣 池田成彬
依願免本官並兼官
内務大臣 末次信正
農林大臣 伯爵 有馬賴寧
遞信大臣 永井柳太郎
鐵道大臣 中島知久平
依願免本官（各通）

四參議辭表提出

【東京國通】内閣參議安保清種、松井石根、松岡洋右、大谷尊由の四氏は五日近衞首相の許まで辭表を提出した

新首相秘書官

【東京國通】平沼新首相の秘書官は太田耕造氏に決定した

最初の閣議を開催
平沼新首相談話發表

【東京國通】宮中における親任式終了と共に五日午後八時十五分平沼新首相を先頭に各閣僚は相ついで首相官邸に入り組閣最初の閣議を開いた

【東京國通】平沼新首相は親任式終了後初閣議を終へて左の如き談話を發表した

不肖身を以て大命を拜しましたことは恐懼の至りに堪へませぬ、この上は微力の限りを盡して輔弼の重責を果す所存であります、申すまでもなく國家は今や未曾有の難局に直面し、これが打開は容易の業ではありませんが、皇室の御稜威の下に於て朝野一致傳統的國民精神を發揮致しますれば決してこの難局に耐へ得ないことはないと信じます、わが同胞は古來國難ある毎に一糸亂れざる統制を保ち國體意識を强化して參りました、現在は最もその念を要する時であります、その結束を鞏固にすべきであります、現内閣の一般方策は適當の時機に公表しますが國家の總力を聖戰の目的貫徹に集注すべきことは勿論であります、而して事變の處理につきましてはさきに前内閣が聖斷を仰いで確定したる不動の方針がありますがこれを遂行すべきはもとよりこの方針の下に着手したる各般の施設は萬難を排して完成する覺悟であります、全國民が三ヶ年に亘れる出征皇軍の多大なる勞苦に想到せられ戰時體制下の不自由を忍び、更に銃後の務めに遺憾なき注意を拂はれつゝあるは誠に感激のほかありませぬ、不肖はこの際叡旨を奉戴し全國民と共に大なる勇氣と大なる希望とを以て時艱克服の急に赴く決心であります

聖戰目的の貫遂に邁進 板垣陸相談

【東京國通】本日新内閣の成立と共に不肖陸軍大臣として留任致すことゝなりましたが誠に恐懼に堪へぬところであります、新内閣は事變新段階に處するため前内閣の方針を踏襲し、新たなる意氣をもつて進む事となりました、支那事變處理の根本方針に關しては既に聖斷を仰ぎ嚴として確立されてゐるのでありまして確固不拔微動だにしないところであります、陸軍と致しましても既定の方針に從ひ一意聖戰目的の貫遂に邁進したい

强力政策を豫想 怯ゆる蔣政權（U・P報道）

【ニューヨーク四日發國通】近衞内閣總辭職の報に對し重慶の支那當局は平沼新内閣の成立により蔣政權に對する日本の壓力は一段と强化されるものと觀測してゐる模樣で四日ニューヨークに達したU・P電は新平沼内閣に對する蔣政權の反響を次の如く傳へてゐる

蔣政權首腦は平沼男を首班とする新内閣の成立により日本の對支軍事行動は全線に亘つて一段と積極化し重慶、西安に對しても軍を進めることゝならうと豫想してゐる、更に新内閣は防共樞軸の强化に邁進すべく反英、反米政策は一層徹底的に行はれ、内政問題に關しても近衞前内閣の比較的穩健政策を排して國内各部門に亘り統制を極度に强化するものと豫想してゐる、要するに近衞首相の退場とこれに續く平沼男の登場は日本が愈々戰爭の壓力の下に窮境に追ひつめられて來たことの證據であると云ふのが今回の政變に對する蔣一派の觀測である

支那紙何れも大々的報道

【上海五日發國通】近衞内閣の總辭職は昨年末の近衞聲明に引續き汪精衞の重大聲明が發表され日支間における新たなる情勢の發展を告げた直後だけに支那側に與へたその影響は相當に大きなものがある、支那各新聞は筆を揃へてわが内閣更迭に大々的に批評、觀測を行つてゐるが何れも有利な結論を引き出さんとする支那側一流の手前勝手な推論に終始してゐる

大津總長語る

平沼内閣成立に對し大津關東局總長は左の如く語る

戰時下第三春の劈頭に政變が起り、平沼男に大命が降下し堂々たる新陣容をもつて興亞新秩序の建設に邁進することになつたのは慶賀に耐へない、殊に非常時の政變にふさはしく、後繼内閣首班に國民の輿望を擔つて立つ平沼男を戴き然も各閣僚に人材を網羅し得たことは吾々國民として非常に心强く感じる次第だ、謹嚴寡默、而して世情に明るき平沼男の洞察は日支事變今後の吾が動向を示すに充分であり大いに期待すべきものがある

左派勢力愈よ増大傾向
親ソ派の巨頭孫科 國民黨副總裁に就任

【香港五日發國通】中華軍慶來電によれば蔣介石は汪精衞の國民黨籍除名により空位となつた國民黨副總裁の補充に關し急遽人選中の處親ソ派の巨頭孫科を就任せしむることに決定した、孫科の副總裁就任は當然今後國民黨及び政府部内において左派勢力の壓倒的擡頭を招來する事となり抗戰主流派の勢力はいよいよ増大すると同時に對ソ親善政策の强化に拍車がかけられるものと觀測される（寫眞は孫科）

陳果夫、于右任等反對

【香港五日發國通】確報によれば去る一日の重慶會議で汪精衞の除名を決議してより孫科一派の國民黨副總裁獲得運動が俄かに表面化し、各方面に猛運動を開始したが、陳果夫、于右任等は孫科の副總裁に反對を表明して猛烈なる攻撃を加へてゐると云はれる、しかしながら孫科の副總裁就任は親ソ派及び共産黨一致の擁護により右派の反對を排して五中全會に於て正式決定を見るものと豫想されるに至り汪精衞なき國民黨は孫科一派極左派の野望によつてはやくもその不統一を暴露してゐる

三民主義即共産主義 中共、國民黨に聲明强要

【香港五日發國通】確報によれば中國共産黨は最近國民黨に對して「三民主義は即ち共産主義」なることを國民黨の名によつて發表すべしとの要求を提出したと傳へらる、共産黨側のこの要求は孫文の民生主義第一項第一段中の一句「民生主義はこれ社會主義にしてまた共産主義なり」との一句を採りこれを曲解したのであるが國民黨側はこの要求に大いに狼狽、流石に中央委員中この要求に基いて執筆せんとする者なく、僞に國民黨内における共産黨代表周恩來が約五千字にわたる長文の發表文を執筆中だと傳へられるがしかしてこれが脱稿後蔣介石の手許に送られ五中全會の閉幕後國民黨の名において發表されるものとみられる

廣東デルタ地帶 殘敵三千掃蕩

【廣東五日發國通】南支派遣軍報道部發表＝南支派遣軍は廣東東南方デルタ地帶に蟠居する約三千の敵に對し、四日拂曉以來陸海協力の下に掃蕩戰を開始し破竹の勢をもつて追撃中にして目下同方面に砲聲殷々たり

白鳥、大島兩大使會談

【サンレモ（北イタリー）四日發國通】嘗臘着任した白鳥駐伊大使は今回ドイツ駐在の大島大使と北イタリーの避寒地たるサンレモに於て協議を遂げることゝなり秘本一等書記官、有末陸軍、平出海軍兩武官等を帶同三日午後ローマからサンレモに到着した、大島駐獨大使も宇佐美參事官その他と共に四日到着する豫定で會談は愈々四日夜から開始される段取りである、右は四月中旬頃白鳥大使を迎へてベルリンで開かれる在歐大公使會談の先驅をなすものであり、新事態に處して帝國外交が東亞の新たなる段階に入つた折柄頗る注目される

ル大統領、議會教書で政策を闡明

【ワシントン四日發國通】ルーズヴェルト大統領は四日議會に於て自ら一般教書を朗讀し米國政府の内外政策を明らかにした、教書中に新提案の主なるもの左の通り

一、國防の强化 不意打的攻撃に備へこれに充分對抗するやう兵力並に防備を充實する、同時に緊急の用に備へかつ終局の勝利確保のため急速に擴張をなし得るやう主要軍需産業の編成並に配置に完全を期す
一、支出政策の繼續 國民所得を年八百億弗に引上げることを目標として政府支出を現行水準のまゝ繼續し終局において現行税をもつて財政の均衡を達成する
一、税政改革 若干税の小額引上げにより諸税間の不公正を調整しかつ聯邦税と地方税の關係を補正する
一、勞働法の修正 勞働者間の黨派的爭闘解決のため勞働關係の諸法律に修正を加へる
一、農業法の完備
一、行政機構の改革
一、鐵道會社間の競爭調停
一、社會保險法の改正
一、中立法の改正 侵略國に對し事實上の援助を與へぬやう中立法を修正する

偶語

近衞内閣退陣して平沼内閣が出現した▼近衞内閣が練り上げた對支根本方針を實行する内閣の首班に平沼氏を選んだことは種々の意味に於て肯傾に値するが▼閣僚の顔振れを見るに新閣僚は僅か三名他は全部留任とは人物拂底の憾みを痛感せざるを得ない▼だが先頭に立つ大將の決つた以上兵卒たるもの何をか言はんやだ國民たるもの擧つて强力内閣たらしめるより他はないのだ▼滿洲産業五ヶ年計畫の實行進捗に伴ひ人物拂底はますます深刻になつて來たとき旅順工大の擴充は遲蒔ながらの助船となるであらう▼それよりも航空科の新設は勃興途上の滿洲航空界に一大曙光となること間違ひなし▼これが切つかけとなつて全滿に二つや三つの航空學校が出現してよさゝうなものだ▼友邦日本の後を逐ふのみが滿洲國の進むべき途ではない新興國家には新興國家としての新鮮味があるべきだ

手形交換高

四日 [illegible]枚 [illegible]
五日 [illegible]枚 [illegible]

社說　新內閣の課題

後繼內閣組織の大命は平沼騏一郎男に降下を見た。久しく噂されてゐた同男であつたがつひにその登場を見ることとなつたわけである。これまで同男の登場がしきりに噂されながらしかも實現を見なかつたのについては、そこに或る種の事情が存するやうに傳へられてゐた。しかし今はその登場が實現を見ることになつたのであるから、時を經る間に此の種の支障は自づと解消してゐたものと見るべきであらう。或はまた事實存しないものを過大に見て殊更らに支障であるかに稱してゐたことが判つたのであつたかも知れぬ。何れにせよこの非常時局である、後繼內閣が急速に組織されることは國民すべてがこれを待望してゐるところであると言はねばならぬ。現下の時局に對處して非常時の政務を擔當するにふさはしい强力な內閣の出現することを誰しもが望んでゐるのである。近衞公もその辭職に際して庶政を一新せしめ民心を新たにすることの要を說いてゐるのである。

支那事變の處理については新しく出來るべき內閣も前內閣時代よりの方針をそのまゝ踏襲して行くであらうと觀察されてゐる。これはまさに當然さうあるべきところであらう。蓋しこの事變の遂行に關しては政務の擔任者が變つたからと言つてその方針に急激な變化などあるべき筈はないからである。なほ事變と關聯するものであるが、その他の諸問題に於いても新內閣が負はねばならぬ課題には種々のものがある。內政に於いて、外政に於いて、また經濟政策社會問題の各方面に亘つて非常時はまさに文字通りに時勢の特徵を持つた課題をつくり出してゐる。新內閣は前內閣の努力のあとを繼承しつゝ、これらの課題を適切に捌いて行くことが必要なのである。これらの各方面に亘つて一應の基礎工作は前內閣の時代におほよそ成し遂げられたといふことが出來やう。然らば更らにその上に努力を重ね效果的に良き成果あらしめることはまさに當面の課題なのである。

滿洲國は事態を靜觀しつゝ新內閣の誕生を待つてゐる。その能ふ限り新內閣に協力せんとの意思を持てることはいふまでもないところである。現在の時局が滿洲國に對して何を要請してゐるかといふことはすでに明白である。しかし滿洲國はこの要請の前に我々として努力を傾けつゝある。新內閣が滿洲國の實狀に對して深く正しい認識を持つ人々を擁せんことは特にこの際われらの希望したいところである。このやうな希望は同じく新生支那の側に於いても持たれてゐるであらう。かゝる希望が酬ひられることを願はう。

訪歐の使命果して　使節團船中大座談會

【時】康德五年十二月九日　【場所】マラッカ海峽 榛名丸甲板上にて　【出席者】團長特派大使經濟部大臣韓雲階、副團長協和會本部委員甘粕正彥、同大連稅關長福本順三郎、團員興安軍管區司令官陸軍中將巴特瑪拉佈坦、同濱江省長韋煥章、同產業部建設司長王慶璋、同陸軍少將憲原、同交通部參事官夏紹康、同內務局參事官秦學文、同滿洲電業株式會社理事啓彬、同滿洲重工業開發會社理事宋靑濤、同外務局理事官森豐、同總務廳參事官武藤富男、同產業部理事官風早義雄、同民生部理事官王秉鐸、同鐵嶺縣長汪兆璠、同協和會委員岳興華、隨員經濟部秘書官淺井源二郎、同協和會職員山田淸一、同外務局屬官影山芳夫、同滿洲映畫協和技師早川一郎、記者友松敏夫

(座談會記事中では各團員の氏名は敬稱を略し姓だけを呼びます)

…◇◉◇…

歐洲の教育 (二)

風早　ところで話は少し違ふが滿洲ではもつといゝ標語をどしどし使ふべきだと思ふが滿洲にはドイツやイタリー見たいに垢拔けのした標語が無いですね

團長　滿洲人の大半は文字を知らないのだから標語より實踐ですよ、文盲が多いんだから先づ教育をしてかゝらなければ駄目ですよ

甘粕　教育と云ふことになるとこれはスペイン邊りより滿洲の方がもつと進んでゐる、例へばスペイン、ポルトガルでは九十二%の無就學者があり勿論スペインはフランコ將軍の治政になつてからは幾分よくなつたようです、フランス等でも四十%の無就學者があり、ドイツでも兒童の就學率は九十%になつてゐないのです

王(慶)　此の點では日本が世界一だ、だからどんな問題にぶつかつても驚かない

團長　そうだ、それは矢張り日本だらうね、日本は教育が全く行き渡つてゐる、だからもしヒトラーやムッソリーニが日本で生れたとしたらあんなに出世はしなかつたゞらう

イタリーの歡迎

福本　話が後に戻るかもしれませんが、イタリーの歡迎のことで是非言ひたいし又記錄にも殘して貰ひたいことがあるのです、それは私のかゝつた齒醫者のことですが、ローマでガルチエといふ齒醫者に齒を入れて貰ひ非常に親切にされおまけに治療費をどうしても受取らなかつた、貴方は國のお客さんだから頂かぬと言ふんですね

團長　國民の一人一人までがそんなに親切だつたので

甘粕　いやそれには未だ後日譚があるんですよ

福本　それは甘粕さんとイタリー公使館の三城さん、糸賀さんそれに私都合四人がローマからナポリへ行くつもりで汽車に乘つた三時三十分にはナポリに着くと思つて悠々構へてゐたのです、そこへ一人の紳士がやつて來て向ふから挨拶をして來た私は一寸誰だか見當がつかずに面喰つてゐたところ甘粕さんに言はれてそれが親切な齒醫者さんだつたことが判つた(笑聲)その紳士は此の列車は直接ナポリに行かないんだから若しナポリに行かれるのなら後部の列車につれて行つて車掌やその他の人を呼んで我々の荷物を積換へて與れたのです

王　私なんかも瑞、伊國境で言葉が判らず往生してゐるとイタリーの關稅官吏が貴方は滿洲國使節團ですねと云つて擧手の禮をして荷物やリラの檢査もせず親切に通して與れた、然し何と云つてもイタリーではベニスのサン・マルコ廣場の歡迎振りだつたですね

あの時は豫定より遲れて夜中十二時過ぎて到着したが四萬人の市民が集つて我々を迎へて與れた、あんなに夜遲くなつて又あんな不便なところでもあれだけの人達が集つて歡迎して與れるのには矢張そこに誠意がなければ出來ないことですねまたベニスを離れる時も私達がモーターボートで河を走つてゐると兩側の家や橋の上に一杯人が出て手を振り旗を振つて與れたそしてボートやゴンドラに乘つた靑少年團がオールを一齊に立てゝ敬禮して與れた

素晴しいドイツの國道

夏　話はちがふが私はドイツの國營自動車專用道路にはすつかり感心して了つた、大體自動車で走つたのはベルリン、ハンブルグ間。ハンブルグからブレーメンを通過してケルンまで、ミュンヘンからキムゼーまでしたがこれは全く立派でしたね、この道路は幅三米乃至五米の綠地帶に依て左右に分離され、兩側の道路は各幅員七米半です、この道路を時速百キロ平均で走るのですから爽快ですよ、勿論道路が兩側に分れてゐるから向ふから來る車は絶對にない、思ふ存分のスピードが出る譯ですね、車が故障を起したり一寸疲れを癒そうかと思ふ時には回避路線があつてそこへ車を入れゝば譯ない、おまけに外の道路がクロスする所には架橋が施してあつたり地下道になつてゐて横つちよから車が飛出して來る憂ひもない、あじあよりもつと速いスピードでどの車も走つてゐる、あれだけの速度を出して自動車の中で眠れるのだからいゝ道路ですね

淺井　それは勿論ベンツの自動車それ自身も優秀だつたのでせうが、路面にも相當考へて鋪裝がしてあるんでせうね

夏　そうです、あれだけの高速度疾走道路になると鋪裝については細心の注意が加へられてゐますね、その爲には例へば路面を極端に平坦にしたとかスリップを防ぐために粗面にするとか、標線をつけるとか色々な工夫がしてありますね、殊に鋪裝の平面化は重大なことです、から四米の距離に對して四粍以上の凹凸は許されないそうです、道路もあれだけ完備して來ると自動車で飛行機の半分位の速力が出せるんだから一旦國境方面へでも事が起きたら大部隊を直ちにその目的地へ運ぶことが出來ますね、丁度私達がドイツに居た頃はチェコ問題で國內が緊迫してゐたのでオートバイや自動車に乘つて突走つてる軍隊を大部見ました、滿洲もこれから立派な道路が必要ですね

甘粕　道路は治安維持にも產業開發にも又國防の見地からも絶對に必要だから立派な道路をどしどし造らねばならぬ

風早　少し位無理しても道路は思ひ切つて造らねば駄目ですね、造りさへすれば國家の財產になるんだから一億や二億やは問題ぢやない

團長　道路ばかりぢやない他の建設事業にしてもそうです、ドイツなんかぢや建設費が豫算になくてもヒトラーがいゝと言へば何千萬圓かゝらうと直ぐ實行に移す新國家を建設する上にはこれは僕が平常も言つてゐることだ、例へば紙幣なんかでも少し位發行し過ぎても思切つたことが必要だ、こいゝ、ドイツでは紙幣を五十億發行してゐるが實際では正貨準備は七千萬圓位だと云はれてゐる、これは少し極端で信ぜられないが、そんなことまでして事業をどしどし起してゐると云ふんです、これなんか貨幣政策を旨くやればどうにでもなることなんですね、全く爲政者の肚一つだ

風早　紙幣の問題は經濟部の責任ですよ(笑聲)＝＝

滿洲國軍武官令 (下)

第四十三條　軍法部軍官は見習軍法官にして中尉又は少尉に任ぜらるゝ資格を具ふる者を以て之に補充す

第四十四條　見習軍法官は文官の高等官試補たる資格を有する者の中より治安部大臣銓衡の上之を採用す

第四十五條　見習軍法官にして別に定むる考試に及格したる者は治安部大臣の特に指定する學校を卒業したる者に在りては軍法中尉其の他の者に在りては軍法少尉に任ぜらるゝ資格を具ふるものとす

第四十六條　軍樂部軍官は軍樂部の准尉の中より治安部大臣選拔し之を補充す

第四十七條　准尉官にして武功拔群なる者は第廿二條乃至前條の規定に拘らず治安部大臣の銓衡を經て之を當該兵科又は部の少尉に任ずることを得

第四十八條　軍士(憲兵科軍士を除く)は軍士候補者にして治安部大臣の定むる教育を終了し治安部大臣の指定する長官の銓衡を經たる者を以て之を補充す

第四十九條　軍士候補者は兵にして軍士を志願する者の中より治安部大臣の指定する長官銓衡の上之を採用す

第五十條　憲兵科軍士は憲兵上等兵にして憲兵科軍士を志願し治安部大臣の指定する長官の銓衡を經たる者を以て之を補充す

第五十一條　上兵にして功武拔群なる者は前三條の規定に拘らず治安部大臣の定むる所に依り之を軍士に任ずることを得

第五十二條　自動車技術を主とする輜重兵科軍士又は軍法部軍士若は軍樂部軍士は左の各一號の一に該當する者にして軍士を志願する者の中より第四十八條及び第四十九條の規定に拘らず之を補充することを得

一、自動車技術を主とする輜重兵上兵中一年以上服務し技術優秀なる者

二、軍法部軍士採用考試に及格したる者

三、軍樂上兵中技術優秀なる者

第五十三條　兵科又は部の本務に充分なる經驗又は技能を有する者にして武官たることを志願し身體强健品行方正にして且武官たるに適すと認めたる者は第廿二條乃至第四十六條の規定に拘らず治安部大臣の銓衡を經て之を武官に任ずることを得

第五十四條　治安部大臣各兵科又は部の候補生、見習軍醫官、見習司藥官、見習獸醫官、見習法官にして左の各號の一に該當すと認むる者は之を免ずることを得

一、軍紀を紊り若は屢法則を犯し又は品行不良にして改悛の見込なき者

二、軍官たるの才能に乏しき者

三、實務の習得充分ならず又は疾病其の他身體若は精神の異常に因り軍官たるの見込なき者

四、前各號に揭ぐる者の外軍官たるに適せざる者

前項の規定は軍士候補者に之を用す

第五十六條　軍官の任用は治安部大臣の具狀する所に依り國務總理大臣奏請し裁可に依り之を行ふ

准尉官及軍士の任用は治安部大臣又はその指定する長官之を專行す

特任官の任用は特任式を以て之を行ふ

第二章　官等及進級

第五十七條　將官を分ちて上將、中將、少將、校尉官を分ちて上校、中校、少校と上尉、中尉、少尉とす

准尉官は之を分たず

軍士を分ちて上士、中士、少士とす

第五十八條　武官の官等に付ては前條の規定に依るの外別に之を定む

第五十九條　武官は級を逐ひ歷進せしむ

第六十條　武官は各官等に於て左の在職年數を超えたる者に非ざれば進級せしむることを得ず但し戰時又は事變に際し補充上必要あるときは此の限に在らず

一、軍官

中將	三年
少將	三年
上校	三年
中校	二年
少校	二年
上尉	三年
中尉	二年
少尉	一年

二、軍士

上士	三年
中士	二年
少士	一年

兵科を轉じ又は兵科より部に轉じたる者に付てはその轉ずる前における同級の官の在職年數は前項の在職年數に之を通算す

休職又は停職の期間は第一項の在職年數に之を算入せず

第六十一條　武官左の各號の一に該當するときは前條の規定に拘らず特に之を進級せしむることを得

一、戰鬪その他の公務傷痍疾病のため危篤に陷り又は現職に堪へざるに至りたるとき

二、武功拔群なるとき

三、在職中特に功勞ありたる者退職せんとするとき又は危篤に陷りたるとき

第六十二條　休職又は停職中のは之を進級せしめざるものとす

第三章　給與

第六十三條　武官の給與は俸給、職務津貼、冬季津貼、勤務地津貼、出動津貼及武裝津貼とす

第六十四條　俸給は官階別に之を定む

第六十五條　職務津貼は職務の性質及職務上交際の程度その他に依り必要ありと認むる者に之を給す冬季津貼は冬季に於て生活費增加の狀況に應じ之を給す

勤務地津貼は勤務地の狀況に依り必要ありと認むる者に之を給す

出動津貼は戰時事變又は匪徒鎭壓に際し出動する部隊に屬する者に之を給す

武裝津貼は武裝を整へしむるため初めて軍官又は准尉官に任ぜられたる者に之を給す

第六十六條　武官の給與については前三條の規定に依るの外別に之を定む

第四章　服忌及賜暇

第六十七條より第八十二條まで省略

第五章　分限

第八十三條　將官は終身其の官を保有し之に對する禮遇を受く但し第八十四條又は第八十七條の規定に依り免官せられ又は失官したるときは此の限りにあらず

第八十四條　將官左の各號の一に該當するときは其の官を免ずることを得

一、武官たるの本分に背き又は體面を汚したるとき

二、正當の事由に因り免官を願出でたるとき

第八十五條　校官以下の武官左の各號の一に該當するときは其の官を免ずることを得

一、武官たるの本分に背き又は體面を汚したるとき

二、不具癈疾又は身體若は精神の衰弱に因り其の職務を執るに堪へざるとき

三、不良なる嗜好を有し矯正の見込なきとき

四、傷痍疾病其の他正當の事由に因り免官を願出でたるとき

第八十六條　校官以下の武官左の各號の一に該當するときは當然退官とす

一、停年に達したるとき

二、第九十條第二號乃至第五號の規定により休職を命ぜられ滿期に至りたるとき

三、停職と爲り一年を經過し復職の命なきとき

校官又は尉官にして官の都合により時に必要ありと認むる者に付ては前項第一號の規定に拘らず引續き在官せしむることを得

第八十七條　武官禁錮以上の刑に處せられたるときは當然其の官を失ふ但し軍刑法により六月未滿の禁錮に處せられたるときは此の限に在らず

第八十八條　將官第八十六條第一項第一號乃至第三號に揭ぐる事項に該當するときは退職とす

第八十六條第二項の規定は將官の退職に付之を準用す

將官第八十五條第二號に揭ぐる事項に該當するとき又は同條第四號に揭ぐる事由に因り退職を願出たるときは退職を命ずることを得

第八十九條　武官の停年左の如し

軍士	滿四十歲
准尉官	滿四十五歲
中少尉	滿四十五歲
上尉	滿四十八歲
少校	滿五十歲
中校	滿五十三歲
上校	滿五十五歲
少將	滿五十八歲
中將	滿六十二歲
上將	滿六十五歲

將軍の稱號を賜りたる上將に付ては前項の規定は之を適用せず

第九十條　武官左の各號の一に該當するときは休職を命ずることを得

一、刑事事件に關し起訴せられたるとき

二、官制又は編制の改正に因り過員となりたるとき

三、官の都合に依り必要なるとき

四、六月以上生死不明なるとき

五、身體又は精神の故障に因り三月以上其の職務を掌ること能はざるとき

六、兵役其の他特別の公務の爲六月以上其の職務を執ること能はざるとき

前項の休職の期間は第一號の場合に在りては事件の軍法會審に繫屬中とし第二號乃至第四號の場合に在りては一年、第五號の場合に在りては三年、第六號の場合に在りては其の事由の存續中とす

第九十一條　休職武官は定員外とし其の本官を奉じて職務に從事せず俸給の他給與を減ぜられ又は之を受けざるの外總て在職武官と異ることなし

前條第一項第二號及び第三號の規定に依り休職を命ぜられたる者には官の都合に依り何時にても復職を命ずることを得

前條の第一項第四號乃至第六號の規定に依り休職を命ぜられたる者職務を執り得るに至りたるときは何時にても之に復職を命ずることを得

第九十二條　休職を命ぜられたる者には其の休職中俸給の三分の一及び冬季津貼を給し職務津貼及び勤務地津貼を給せず、但し第九十條第一項第四號乃至第六號に依り休職を命ぜられたる者に付ては別に之を定むることを得

第九十三條　軍官にして懲戒すべき行爲ありたるときは停職を命ずることを得

停職は二月以上職務停止し起居を自戒せしむ

停職中は俸給の三分の二以下を減じ職務津貼及勤務地津貼を給せず

第九十四條　軍官退職又は退官したる場合において必要ありと認むるときは期間を定めて之に召集の命を待たしむることを得

前項の待命の期間は五年以內としその間退職又は官當時の俸給の三分の一以內に相當する手當を給す

待命中の者と雖も官の都合に依り又は止むを得ざる事由に因り本人の願出あるときは待命を解除することを得

待命中の者召集せられたるときは退職者に在りては復職したるものとし退官者に在りては再び前官と同等の官に任用せられたるものとす

第九十五條　軍官を免官し又は前條第一項の待命を命ずるは國務總理大臣奏請し裁可に依り之を行ひ休職、停職及び復職は將官に在りては國務總理大臣奏請し裁可により之を行ひ校尉官に在りては國務總理大臣之を命ず前項の國務總理大臣の奏請又は命令は治安部大臣の具狀する所による

准尉官及び軍士の免官、休職及び復職は治安部大臣又は其の指定する長官之を專行す

附　則

第九十六條　本令施行の期日は國務總理大臣之を定む

第九十七條　本令施行の際現に武官たる者は別に定むる所により辭令を用ひず本令に依る武官に任ぜられたるものとす

第九十八條　前條の規定により新に武官に任ぜられたる者に付ては第六十條に定むる在職の年數は原官等に任ぜられたるときより起算して之を計算す

產業五ヶ年計畫の進行 (三)

產業部次長　岸　信介

第三は人的資源の問題である即ち經營的才能と技術的能力と勞働力であるが、日滿うつて一丸とする人的資源の動員といふ事は今後益々重大性を加へて來ると思はれる、今次計畫に際して石炭液化、發電事業、化學工業、精密機械工業等最高技術を要するもの多く、之が爲には大陸科學院地質調査所其の他國內技術機關の動員を圖るとゝもに先進諸國の技術的支援を求めて居る而して計畫遂行上必要なる技術工熟練工に付ては一面內地に之を期待すると共に併せて現地養成を努め國內養成施設の整備を圖つて居る、然し乍らこれ等優秀なる技術者及び熟練工を得るには相當の年月を必要とするを以て目下その人的資源を全面的に日本に仰がねばならず、建設途上における滿洲として今後相當期間引續き相當數の技術者、熟練工を日本よりの供給にまつ豫定である、之に對して日本朝野の理解と援助を期待する次第である、事變の影響による勞働者の不足も現在ある部門に於て計畫實施遲延の主因をなしてゐる、これ等勞働力の配給統制のために一昨年來勞工協會を協立し之が需給統制配分に當つてゐるが、今後北支の安定と協會の活動が切望される次第である

□　□

最後に一言したきは日滿ブロックにおける「もてる國」滿洲國の地位であり、その產業開發の重要性であり、東亞建設における意義役割である今や日滿兩國は支那における戰爭の遂行に伴ふ未曾有の消費に對し所要の物資の補給に萬遺憾なからしめつゝ、他方において將來の如何なる事態に對しても毫末も不安なき準備を整ふべく鋭意日滿兩生產力の擴充を行ひ物資補給源を培養確立しつゝある、この兩者は現下國際情勢に照し更に將來を勘考して共に緊急の事柄であり、これが兩者を如何に調整するかは重大なる問題であるが、資源豐富なるもてる滿洲國の地位はこゝに於て實に重大であり五ヶ年計畫遂行の意義はます〳〵大となるのである、即ち將來に備ふる生產力の擴充が日滿兩國にとつて不可缺緊急にして而もそれが物資多忙の戰爭中に行はれる以上、最もエフイシエンシアルな方法がとらるべきであり、資源最豐富なる滿洲の開發は最も適切なる事を疑ひを容れない處である、而してこれが開發によつて資源に惠まれざる日本は「もてる國」の列に加はるのであり、又滿洲國も亦これによつて單に潛在的なる「もてる國」から現實に「もてる國」に轉換し、日滿經濟一體を實現し得るのである、しかして日本朝野におけるこの認識の深化とゝもに前述資材技術の調達の困難も亦次第に圓滑化されるに至るであらうと考へる、今や武漢攻略を終つて東亞の新建設に入るに際し右の如く滿洲國產業開發の地位役割はます〳〵重大となつて來るのである、即ち東亞の新建設、日滿支ブロックの完成は日滿經濟一體の確立を不可缺の前提とするものであり、即日滿ブロックは東亞ブロックの母體であり日滿强國の連結なくしては日滿支を貫くブロックは自ら脆弱たらざるを得ないのである繰り返していへば資源豐富にして治安又確立し得べき日滿一體の安全を庶幾し得べき滿洲の開發に重點のおかるべきことは當然の事であり、先般日滿支懇談會においてこの點强調せられ、而してこれが認識の深められたることは誠に壽びに堪へない處である

最後に滿洲開發は從つてその一部をなす產業五ヶ年計畫の遂行は日滿經濟一體を目的とするものであり、それこそ東亞建設の基底をなすものであり、これが開發は日本當面の最も切實の要求に即應せるものなる事を繰りかへしこれが認識の上に日本朝野擧つて援助を賜らんことを切望する次第である　(完)

日本氷上競技精鋭 四十名來京決定
廿八、廿九兩日兒玉公園で 日滿交驩大會擧行

滿鐵三十周年記念に日本氷上競技界の精鋭選手四十名が招聘され來る廿六日來滿二月四日五日の二日間奉天に於て日滿對抗氷上競技會を開催することになつたが、新京に於てもこれ等選手の來滿を機として奉天競技に先立ち、體育聯盟及び體聯新京事務局主管の下に來る廿八、廿九日の兩日兒玉公園リンクに於て日滿交驩新京氷上競技會を華々しく開催することゝなり目下關係者に於て準備中であるが、日本氷上競技界代表選手が來滿するのは初めてゞあり本年度に於けるスケート界の大競技として期待されてゐる

鄕軍勅諭捧讀式
陸軍始め八日に擧行

帝國在鄕軍人會新京聯合分會では來る八日陸軍始め當日、勅諭捧讀式を午前十時から國防會館内兵士休憩所内で左の式次により擧行する

一、會員參集 一、人員報告 一、聯合分會長、各分會長着席 一、來賓着席 一、國旗禮拜 一、國歌奉唱二回 一、宮城遙拜 一、勅諭捧讀 一、勅語捧讀 一、式辭 聯合分會長 一、祝辭 來賓 一、大元帥陛下萬歲奉唱 一、模範會員表彰狀授與 一、神酒拜戴 一、會歌合唱 一、解散

酒中日記の終り

五日午前九時頃和順署管内拉々屯無電臺下に於て日本人死體あるを通行人が發見、急報により係員現場に驅けつけ檢視したが死體の主は一見四十歲位、木綿詰襟金ボタンつき黑服に六十錢を所持身元は不明である、心臟痲痺が原因で三百米離れたところに下駄がぬぎ捨てゝあり酒に酩酊凍死したものと見られてゐる

故渡中將遺骨 あす新京着
送迎、お通夜は全市民で

北滿の野に部隊長として勇名を馳せてゐた渡久雄中將は去る一日猩紅熱に加答兒性肺尖を併發遂に卒去したがこれが遺骨は七日新京到着、翌八日愈よ故國に無言の凱旋をすることゝなつた、新京に於ける遺骨送迎並に御通夜は特別市公署主催の下に左の如く嚴肅に執行するが、當日通夜の參拜と遺骨通過の沿道各家庭に於ては弔旗を掲げ送迎されたいと

▲七日午後四時新京飛行場到着直ちに記念公會堂に安置
▲同時二十分より到着讀經、次いで植田軍司令官及び宰領者燒香の後市民を代表して副市長燒香
▲同九時より御通夜式 1、讀經及び各代表者燒香 2、奏樂(新京音樂協會) 3、市民代表挨拶 4、一般燒香
▲八日午前七時記念公會堂出發、同七時二十五分新京飛行場出發
▲遺骨通過路 1、到着、中央通―祝町―東二條通―公會堂 2、出發、公會堂―日本橋通―飛行場

渡中將は陸軍唯一のアメリカ通、滿洲事變直後リットン卿渡滿の際は大いに活躍した昭和十三年七月渡部隊長として現在に及ぶ享年五十五、その前途を囑望されてゐたもので急逝は痛く惜しまれてゐる

國境の迎春 滿洲里初便り

西部國境の突端、白雪に蔽はれたソ聯邦の山並を指呼の間に望見する國境の街、滿洲里この地に在留する九百餘名の同胞も、ラヂオに聽く京洛東山の除夜の鐘の音も懷かしく大晦日の夜はほのぼのと明け放れて、輝かしき聖戰下の新春を迎へた

零下三十度の酷寒に閉された街並も和かな新春の陽光に映え戸每にはためく日滿國旗に王道の慈光を誇いでゐる、やがて午前十時滿洲里神社の境内には日滿蒙露の各民族が正裝の姿もとりどりに集ひ寄り松田領事主宰のもとに遙拜の式典が嚴かに擧行された、參列の國婦會員の白襷の中にシューバに身を包んだ白系露人の若い女性が雪燒けした蒙古婦人の顔も交つて見える、前線に五族を打つて一丸とした力强い協和の姿だ

午後の薄陽が消えて粉雪が滲々と降りしきる頃行人の姿もまばらに、そのかみ帝政ロシアの設計になるといふこの國境の街は、黄昏の沈默に落ちて行く、紅燈の街の一角も絃歌に變るレコードの軍國調が時局の鼓動を傳つて流れてゆくもの緊迫せる國境の迎春風景である

過ぐる一年、歐亞連絡の國際列車で此處の關門を通過した邦人は僅かに出るに一名、入るに一名を數へるに過ぎなかつた、ソ聯の理不盡な旅券査證の拒否に阻まれ往時の華かな國際列車の邦人乘客の姿はぱたりと杜絶えて、青塗りの古びたソ聯の列車は雪のシベリアを喘ぎながら、敵意に充ちた不機嫌な顔付でホームに辷り込んで來るのだ、たゞ此の年四、五月頃日支事變に因る上海方面の各國人引揚げと九月以降ドイツを追はれたユダヤ人の團體通過が特異現象として國際列車を彩つてゐる

かくて往時シベリヤ出兵時代殷盛を極めた街の相貌は今は見る影もなく物語りとなり、ソ聯國境は頑なに閉鎖されてソ聯外蒙との交易は絶え街は寂然と靜まり返つてゐる、だがその底に彼我觸角の尖端は花火と散つて空中に交錯してゐるのだ、しかしながら王道の治政に萬邦協和を唱道する前衛の五族民は、ソ聯の迷夢醒めよと許り老若男女不退轉の決意に燃えて明日への希望に待機してゐる

保健に心配なし
各地青少年義民村視察終へ 坂口 齋藤 兩博士の土産話

大陸開拓の第一線に立つ農業移民多季間の保健狀況を現地視察して醫學的立場からこれを檢討の上對策を講ずるため滿拓の委囑で舊臘中來滿した東大教授附屬病院長坂口康藏氏博士と齋藤一男醫博は四日夜各地の視察を終へて來京、大都ホテルに投宿したが視察狀況について左の如く語つた

私達が此度視察したのは哈爾濱、伊拉哈、富拉爾基三ヶ所の青少年義勇隊についてのみで、その他の移民地は東大醫科の學生廿二名が三班に分れて調査中なのでその報告を待つて今後の具體策を發表するが、私達の視察範圍についてのみ云へば豫想外に病人が少なかつたことで、せいぜい風邪程度の病人を見ただけであつた、榮養狀態も申分なく今後續々送られる義勇隊の移駐も氣候風土と保健の點では大した懸念はいらないと思はれる、尤も衞生設備についてはまだ整備の餘地あると思つたが、滿拓當局でも相當力瘤を入れてゐるから一、二年後にはこの方面も面目を一新するものと思ふ

【寫眞は大都ホテルにて語る齋藤博士(左)と坂口博士】

郵政職員訓練所入所式

中央郵政職員訓練所では來る十一日午前十時より當所講堂に於て專修科第三回生入所式を擧行する

度量衡檢定制度の 再檢討要望さる
配給不圓滑の懸念大

滿洲國の新度量衡法は愈よ本年二月末より實施されることに方針を決定し經濟部權度檢定所並びに計器公司ではこれが普及宣傳に近く積極的工作を行ふことになつたが、新度量衡器の全面的普及に併行して度量衡器の配給製作機關たる計器公司の機構擴充と檢定制度に再檢討が必要視され經濟部檢定所を計器會社に包含し計器會社に於いて檢定を行ふが妥當なりとの議論が有力化しメートル法の普及にはまづ檢定を計器會社に於いて行ふべしとの聲が漸次昂まるに至つた、すなはち政府では現在の計器會社機構をもつてしては到底二月以降の新度量衡器要求に應じ切れないとみて近く同社を八百萬圓に增資することになつてゐるが、現在の檢定所機構を以てしては計器會社の機構擴充及び二月以降に於ける內地工業組合よりの輸入增加に對する完全な檢定は到底不可能視され、人及び時間的に制限を受けてゐては今後の需要膨脹には應じ切れず、宛かも現在の狀況は檢定所に咽喉を絞められた形なので、從つて圓滑なる配給は行はれず計器會社の特殊會社たるに鑑みても檢定を會社側に於いて行ふが合理的とみられてゐる、現在の如く度量衡器に不良品多數が生ずることに對し、計器會社は檢定所に責任を轉嫁し、且また內地よりの輸入品が檢定所の官僚的態度を嫌惡して入らず、檢定所を計器會社に包含して全責任を負はすが至當なりとの見解が有力化してゐるものでメートル法普及宣傳は必然的に新度量衡器の需要增加を生ずる結果、遂には配給不圓滑の非難を浴びるのではないかと懸念されてゐる

大連ニ佳木斯四時間

一路北へ翔ぶ
爆音高らか佳木斯着

(下)

十五分間休憩十一時十分離陸、相變らず機體のコンディション申分なし、右方雲煙模糊たるうちにピカピカ光る重疊たる連峯を望み左方は視界の續く限り一望千里の曠野、滿洲ならでは見ることの出來ない大景觀である。

各自の膝の上に航空辨當が配られる、旅客サービスには特に喧しい兒玉社長が吟味してゐるだけになかなか氣が利いてゐる、飛行機づくめの模樣入りの中味はサンドウヰッチ、コーヒーの瓶詰、明治ビース、キャラメル、フレッシュな果物數個、乾いた咽喉に甘いものはとても嬉しい。公主嶺の上空を過ぎてから今朝九時に佳木斯を發つた僚機と行き交ふ、大洋上で船の行き交ふことも懷しいが大空で僚機と出會ふ氣持ちは地上で味へない親しさを感じるものだ

銀色に光る淨月潭が見え出すと間もなく足下に國都新京の市街が展開する、機上から忠靈塔に感謝の合掌を捧げるうちに悠々南飛行場に着陸した

◇……◇

鄕警管區長、岩村庶務係長らに迎へられて待合室へ、休憩三十分、いろいろ忌憚なき批評や感想が出る、エアガールと二人きりで乘つて見たいなど強心臓ぶりを發揮する猛者もあれば少しく搖れてくれないと味が分らぬと大きな口を利くものもある、だが結論は異口同音に『たしかに乘り心地はよい』といふ禮讚に到達した。十二時四十五分白雪をけつて離陸、煤煙の街をあとに一路北へ!行けども行けども白銀の曠野、足下に開く松花江は大形浴衣の渦卷模樣のやうに大陸を蛇行してゐるのが面白い、水禽の名獵場陶賴昭附近の沼澤は點々と一錢銅貨大に光つて見える、農家の庭で驢馬が高粱をひいてゐるのが豆粒人形のやうだ。去來する自然の眺めは我々の眼を樂しませるに充分なのにエアガールの博識な說明はまたとなく興味を添へる、談笑のうちにハルビン着、さすが本場だけに北滿の風は痛い、十分間の停止では敬意を表する暇もなく國際都市にグッドバイして終點佳木斯へ。

◇……◇

檣林立せる埠頭も若人のエデンの園太陽島も自然の力に見る影もなく打ちひしがれ江上にはスケートや橇を遊ぶ子供の姿が蟻のやうに動いてゐる、巴彥、木蘭の黑い街がかすかに視界に入る、密雲がさつと襲ふと見るみる窓外は雪花紛々、高度計の針がぐいと上ると忽ち燦々たる陽光の視野が展けてたつた今の密雲は遙か後方の下界を飛んでゐる、地圖を出して按ずると柳條營と覺しき附近の左方に東滿の樹海の一部が眼に入る、びやうぼう崖しなき薄墨色の樹海は今まで白き凍野を見續けて來た眼には特に莊嚴な氣がして一種神秘的な感さへ起る、と、匪賊のことなど他愛なきことを考へてゐるうちに佳木斯の飛行場へ着陸してゐた。汽車に搖られて行けば三十八時間を僅かに五時間餘、途中無着陸で翔べば四時間で連結出來るのだ、文化の華とは蓋し適言であらう。

赤十字救護看護婦を募集

滿洲國赤十字社では次の要項に基いて第一回赤十字救護看護婦を募集してゐる

▼募集人員 日本人五十名 滿洲人卅名、▼締切 二月十五日、▼試驗 三月上旬 ▼資格、十五歲以上廿五歲未滿、高等小學校卒業程度以上若しくはこれに準ずる學校の卒業者(本年度卒業の者も含む)▼出願場所 全滿所在各支部

あがる物價 最高指數示す
十二月中新京生計指數(中銀調査)

中央銀行調査による新京生計費指數は十一月は飲食品の費一時的反落により低落を示したが、十二月には飲食品費は年末を控へて强調となり再び反騰に移り

更に 光熱費の季節的騰貴も著しく、被服費雜費も昂騰した爲に、住居費の什器の低落による反落も及ばず、總指數は一三二二となり前月比一・三三%の騰貴で、本年の最高指數であると共に、本指數創始以來の最高水準を示現するに至つた、客年一月以降の本指數の推移は可成り顯著な騰勢を辿つてをり、四月、八月、十一月には夫々反落を示してはゐるがその程度も鈍く、又直に反騰に移つてをり、康德五年一ヶ年に約廿二%の騰貴を示してゐる、十二月の對前月比の騰貴率は一・三三%であるがこれを五大費目についてみれば次の如くである、飲食品費は前月比二・三一%の騰貴で本月指數昂騰の主因をなしたのであるが、白米、粟の騰貴による穀食品費の騰貴と、調味品の低落に不拘、鷄卵、蔬菜類、魚介類、漬物類の騰貴による副食品費の昂騰及び菓子類の騰貴に基く嗜好品費の騰貴が、飲食品費の騰貴を齎らしてゐる、被服費は、衣服費は低落となつたのであるが身廻品費のゴム靴の著騰を示した爲に、前月比一・三一%の騰貴となつた、また光熱費の前月比二・六二%の昂騰は燈火費に依然保合であつたが燃料費の石炭及び薪の騰貴によるものである、住居費は本月の唯一の低落費目であるが家具費の箒の低落により前月比一・三二%の低落となつたのである

雜費 では頭油の騰貴による理容清潔費の騰貴と、飲食品費の騰貴を反映する交際費の騰貴に基き、前月比〇・九八%の騰貴となつた

目指すは打倒双葉
中堅力士張切る

【東京國通】輝かしい興亞の新春を誇ぐ大相撲春場所の新番附は新東亞建設の重大使命を帶びて生れた平沼內閣組閣劇華かな五日朝閣係新番附より一足お先に協會から發表された、横綱玉錦が永遠に番附面からその名を消したのは何といつても敵ひ難い淋しさだ、しかし四横綱角逐の豪華さは少なくとも常勝双葉山に續いて前田山、鏡岩、名寄岩、綾昇、羽黒山、玉ノ海等の中堅力士の追擊が期待されてゐる

五場所全勝六十六連勝の双葉山は東の正横綱の王座に搖ぎなく、この先幾連勝するか何時の日にか新進の猛擊に打倒双葉の偉業成るかゝ興味の中心は依然茲にかゝつてゐる、西の横綱武藏山は右腕の疾患が未だ癒えずこの場所出場しないが男女ノ川は依然双葉山の一脅威として登場し大關前田山はますます張切り打倒双葉を目指して虎視眈々たるものがある。

而してこの豪華な角界からは九州山を筆頭に雲仙嶽、斜里錦をはじめ四十五名の多數に上る應召入營者あり戰香山が戰死するなど時局色は濃く新番附に應召入營の文字を見るのも非常時を反映してゐる

津浦線近く全通

【徐州五日發國通】徐州陷落後間もなく全通を見た津浦線はその後支那軍の人道を無視したる黄河決潰により淮河々水はこの濁流を含んで增水し蚌埠を中心とする上下流二ヶ所の堤防も遂に決潰固鎭、蚌埠間は俄然大洪水の觀を呈して再び不通になつてしまつたのでわが青村部隊は全主力を注いでこれが復舊作業に着手してゐたが、愈々近く完成を見十四日より徐州、蚌埠間の假營業をすることに決定、こゝに北中支を結ぶ待望の津浦線旅客列車は全通する運びに至つた

國防献金

吉野町二丁目紹介業小島清六氏は國防献金として金百圓を五日中央通署に寄託した

比田井鴻氏逝去

【東京國通】帝國藝術院會員比田井鴻氏は胃癌のため神奈川縣鎌倉町の別邸で療養中であつたが、四日逝去した、享年六十八、氏は尾上柴舟と共に書道を代表して藝術院入りした大家で參謀本部前に墨痕淋漓と書かれた「大本營陸軍部」の門標は氏が生前精魂を込めて筆を揮つたものである

佛狙擊兵をジブチに派遣

【マルセイユ四日發國通】フランス政府は四日佛領ソマリランドに對するイタリーの攻勢に備へ新たにセネガール狙擊兵一ヶ大隊をジブチに派遣するに決定、この旨發表した右派遣部隊は六日正午フランス商船アトス號でマルセイユを出發する筈である

寒氣加はるにつれて「ふぐ料理」は國都でも味覺の中心となつて食通から喜ばれてゐるが▲これは人の生命を相手に銀行以上に手堅い商賣の基礎確立に活躍してゐる高橋滿洲生保理事長、「俺の心臟は障子紙の樣に脆く、滿洲風にビリビリと音を立てゝゐる容態だが、ふぐを喰べることについては滿洲一の心臟をもつてゐる」と大きく開き直つてゐる▲不死身にもいろいろあることは周知の通りだが「ふぐ」の不死身は一寸珍しい、ふぐの毒素でうぶ湯をつかつたわけでもあるまいし▲種々調べたところ滿洲生命の囑託醫の深町博士がふぐの權威者で「ふぐ」の毒素を研究して學位を得たことが分り、深町博士を抱へてゐるが故に高橋さんが大ふぐを喰つたやうな氣持でゐることが判明した▲滿洲生命の契約者諸君よ!ふぐを喰ふときは深町さんを念頭にして大ぶねに乘つた氣持で賞味あれ、ふぐで保險金を得られる身になることはないから……

けふの天氣 南風晴後曇 きのふの氣溫 最高零下二二度 最低零下三三度五